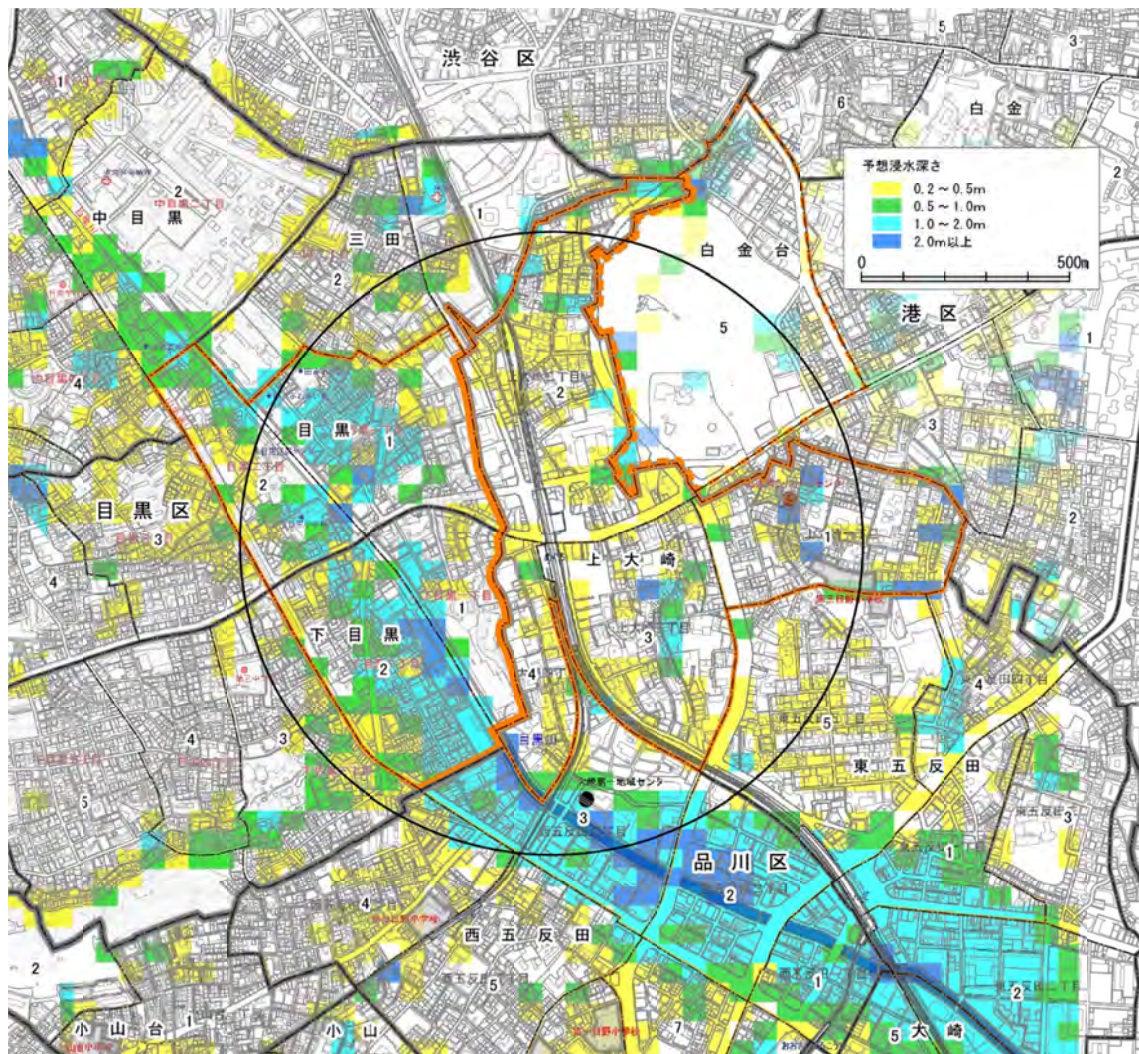


図表 77 (参考) 浸水ハザードマップ 1,70



g. 一時滞在施設

【東京都指定の一時滞在施設】

駅周辺の滞留者や路上等の屋外で被災した外出者などの帰宅困難者を一時的に受け入れるための施設である。

一時滞在施設の確保および運営については、ガイドラインが示されており、指定を受けた施設は、新耐震基準を満たす施設であって床面積3.3㎡につき2人の収容を目安として、発災後3日間程度の運営を続けるなどの役割が定められている。

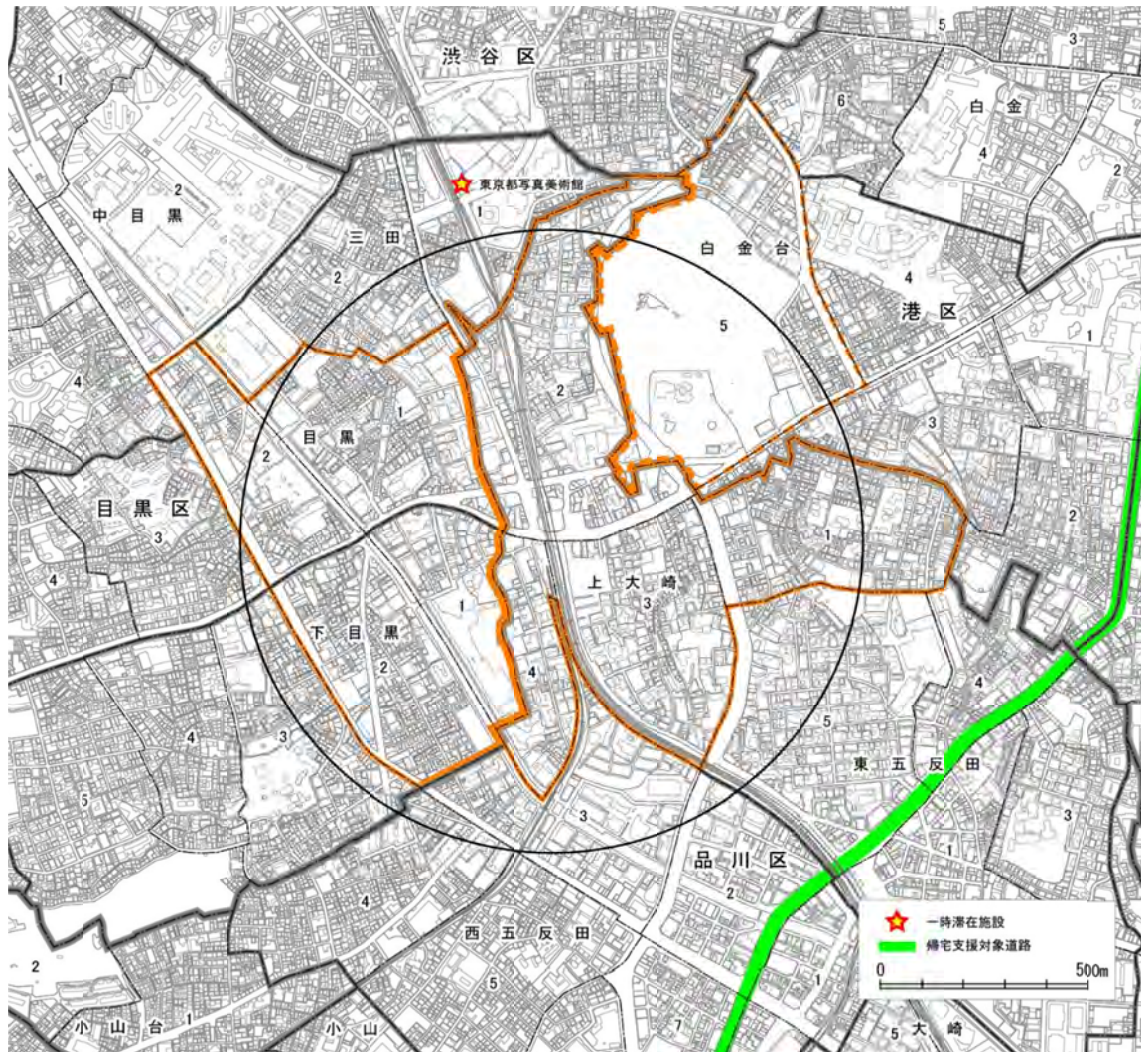
目黒駅周辺地域の最寄りの一時滞在施設は、東京都写真美術館であるが、駅から半径750m圏外である。

2. 現況および課題の把握

図表 78 品川区、目黒区、および港区内の都立一時滞在施設（平成26年12月現在）⁶⁹

施設名	住所
東京都立産業技術高等専門学校 品川キャンパス	品川区東大井1丁目10-40
城南職業能力開発センター	品川区東品川3丁目31-16
大井ふ頭中央海浜公園（スポーツセンター）	品川区八潮4丁目1-19 品川区八潮4丁目2-1
小山台高等学校	品川区小山3丁目3-32
大崎高等学校	品川区豊町2丁目1-7
東京都写真美術館	目黒区三田1丁目13-3
駒場高等学校	目黒区大橋2丁目18-1
桜修館中等教育学校	目黒区八雲1丁目1-2
ニューピア竹芝ノースタワー（ニューピアホール）	港区海岸1丁目11-1
ホテルアジュール竹芝	港区海岸1丁目11-2
産業貿易センター浜松町館	港区海岸1丁目7-8
島しょ農林水産総合センター	港区海岸2丁目7-104
東京港建設事務所	港区港南3丁目9-56
台場フロンティアビル	港区台場2丁目3-2
三田高等学校	港区三田1丁目4-46
東京都立中央図書館	港区南麻布5丁目7-13
芝商業高等学校	港区海岸1丁目8-25
六本木高等学校	港区六本木6丁目16-36

図表 79 目黒駅周辺の一時滞在施設¹



【民間事業者協定施設】

品川区および目黒区では、民間事業者等との連携や協力体制の確立を図ることとし、帰宅困難者の受け入れ等に関する協定の締結を推進している。

目黒駅周辺地域において、現状では一時滞在施設が不足しているが、オフィスビルや集客施設など、潜在的に受入可能施設が点在していることから、協議会等を通じて認識の共有を図り、一時滞在施設の確保を進めていくことが重要である。

h. 帰宅支援施設

【帰宅支援対象道路】

東京都は、地域防災計画において16路線を指定し、災害時には通行可能区間などの安全情報、沿道の火災や建物倒壊などの危険情報を災害情報提供システム等を活用して提供する。

品川区では、第一京浜、第二京浜、中原街道が指定されている。

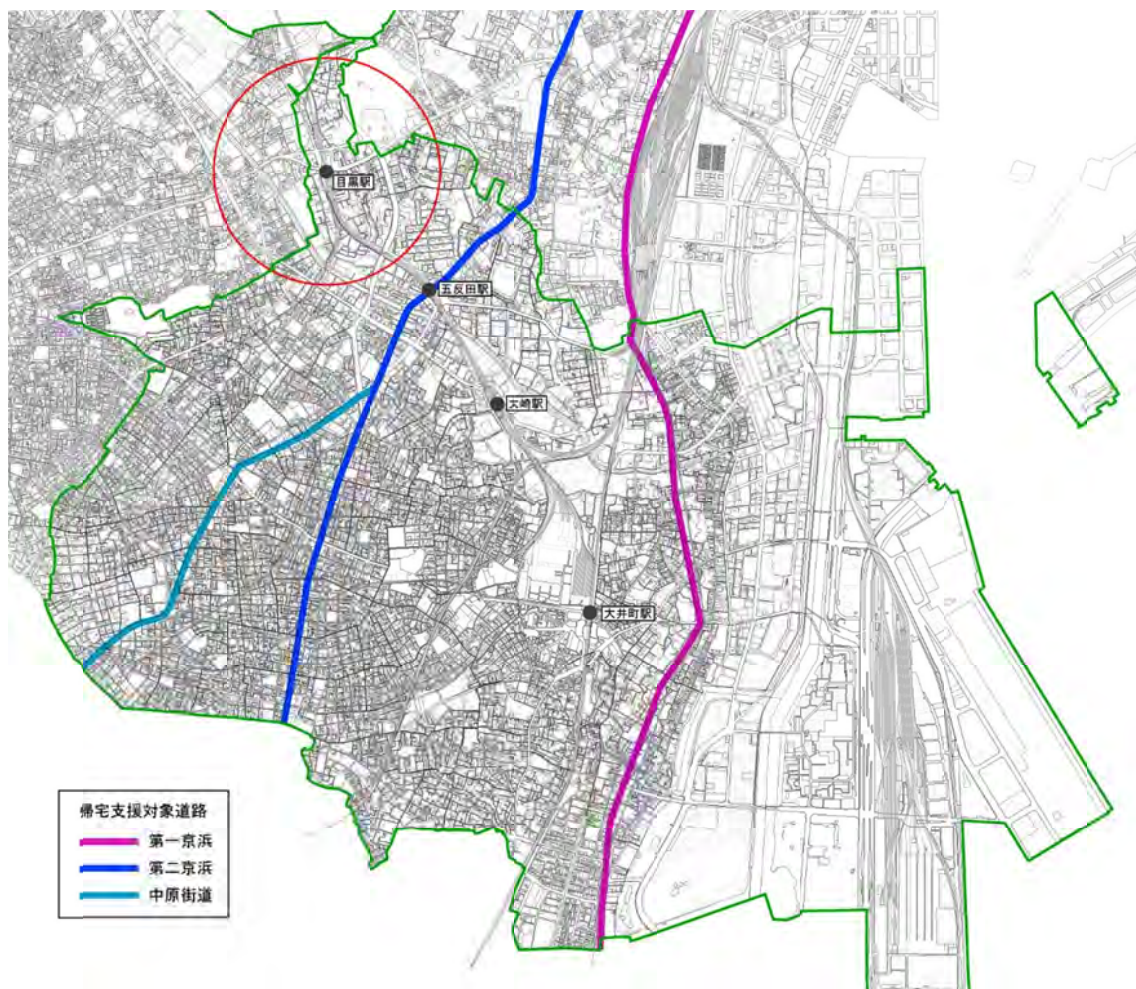
目黒区では、環状7号、玉川通りが指定されている。

なお、目黒駅周辺地域において対象道路の指定はない。

図表 80 帰宅支援対象道路⁷⁰



図表 81 品川区内の帰宅支援対象道路^{1,71}



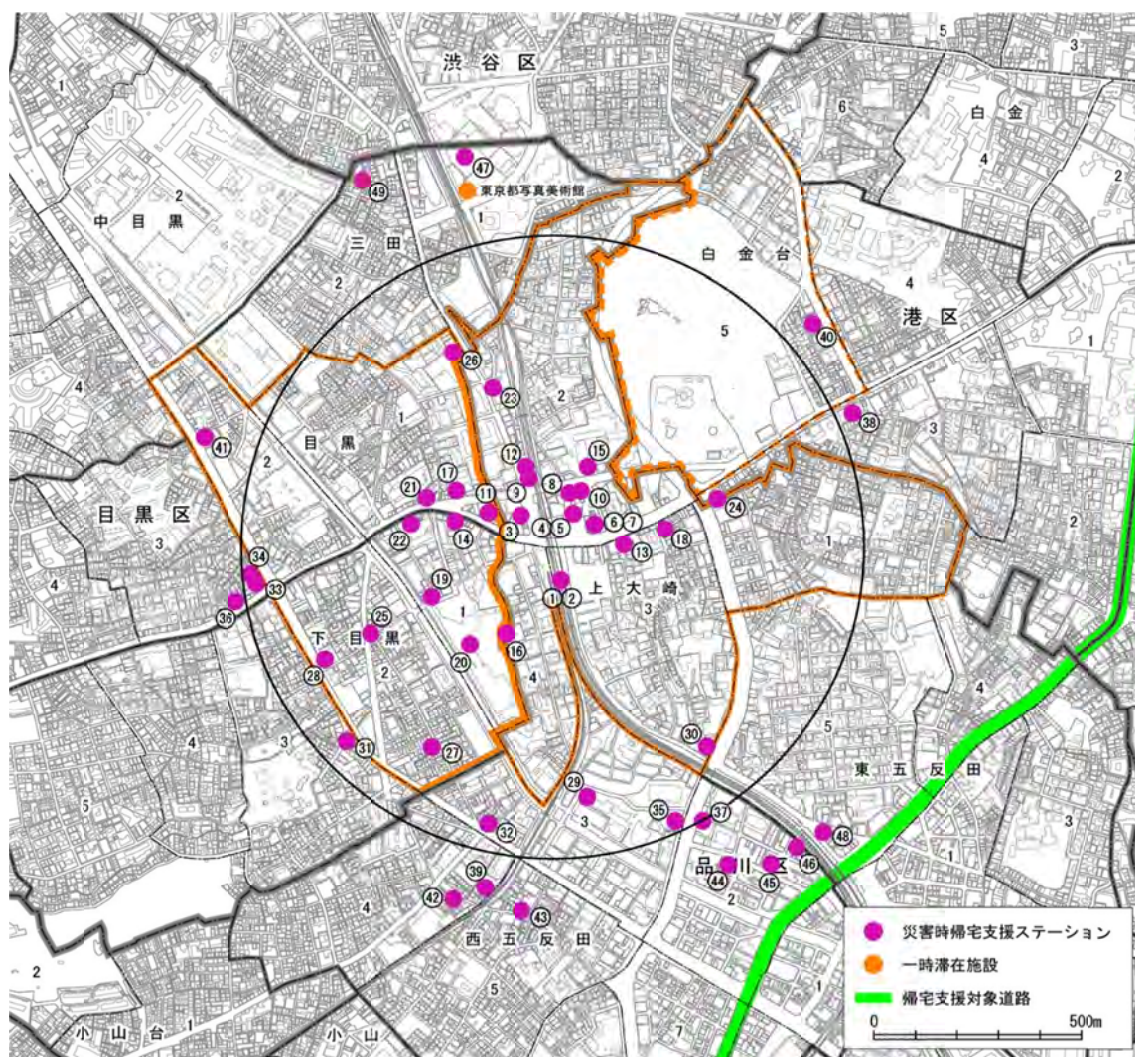
2. 現況および課題の把握

【災害時帰宅支援ステーション】

東京都では、徒歩による帰宅者に対する支援の一環として、都立学校等を「災害時帰宅支援ステーション」として位置づけている。これ以外にもファミリーレストラン、ファストフード店、レストラン、コンビニエンスストア、カラオケボックス等も同じ役割を担うものとして、順次協定を締結している。

災害時帰宅支援ステーションでは、水道水、トイレ、テレビおよびラジオからの災害情報の提供を行うこととしており、目黒駅周辺地域においても、都道312号線（目黒通り）沿いを中心に、複数の指定が進んでいる。

図表 82 目黒駅周辺地域の災害時帰宅支援ステーション位置図^{1,72}



図表 83 目黒駅周辺地域の災害時帰宅支援ステーション一覧⁷³

No.	施設名称	施設種類	駅からの距離
1	ファミリーマート アトレ目黒店	コンビニエンスストア	70m
2	タリーズコーヒー アトレ目黒店	飲食店チェーン等	70m
3	吉野家 目黒駅前店	飲食店チェーン等	91m
4	和民 目黒東口駅前店	飲食店チェーン等	106m
5	ビッグエコー 目黒駅前店	飲食店チェーン等	106m
6	ビッグエコー 目黒東口駅前2号店	飲食店チェーン等	128m
7	ファミリーマート 目黒駅東口店	コンビニエンスストア	128m
8	カラオケルーム 歌広場目黒店	飲食店チェーン等	141m
9	ファミリーマート 目黒駅北店	コンビニエンスストア	158m
10	サークルK 目黒駅東口店	コンビニエンスストア	162m
11	カレーハウスCOCO 壱番屋 目黒駅西口店	飲食店チェーン等	164m
12	モスバーガー 目黒駅西口店	飲食店チェーン等	174m
13	セブン-イレブン 目黒駅東口店	コンビニエンスストア	210m
14	セブン-イレブン 下目黒1丁目店	コンビニエンスストア	227m
15	ローソン シティコート目黒店	コンビニエンスストア	229m
16	ファミリーマート アルコスクエア店	コンビニエンスストア	230m
17	ファミリーマート 目黒一丁目店	コンビニエンスストア	241m
18	ファミリーマート 上大崎三丁目店	コンビニエンスストア	283m
19	セブン-イレブン 目黒行人坂店	コンビニエンスストア	305m
20	ファミリーマート 目黒アルコタワー店	コンビニエンスストア	307m
21	ローソン 目黒一丁目店	コンビニエンスストア	311m
22	ローソン 下目黒一丁目店	コンビニエンスストア	323m
23	サークルK 上大崎二丁目店	コンビニエンスストア	393m
24	ファミリーマート 自然教育園前店	コンビニエンスストア	421m
25	セブン-イレブン 目黒柳通り店	コンビニエンスストア	477m
26	ファミリーマート 目黒三田通り店	コンビニエンスストア	501m
27	ファミリーマート 佐野久下目黒店	コンビニエンスストア	564m
28	ミニストップ 下目黒2丁目店	コンビニエンスストア	601m
29	ローソン 西五反田高齢者複合施設店	コンビニエンスストア	620m
30	サンクス 上大崎店	コンビニエンスストア	629m
31	サンクス 下目黒店	コンビニエンスストア	670m
32	コミュニティ・ストア かむろ坂下 すずき店	コンビニエンスストア	690m
33	モスバーガー 目黒大鳥神社前店	飲食店チェーン等	708m

2. 現況および課題の把握

(前表つづき)

No.	施設名称	施設種類	駅からの距離
34	ローソン 目黒大鳥神社前店	コンビニエンスストア	719m
35	セブン-イレブン 西五反田店	コンビニエンスストア	746m
36	ロイヤルホスト 目黒店	飲食店チェーン等	758m
37	ローソンスストア100 品川西五反田二丁目店	コンビニエンスストア	770m
38	ファミリーマート 白金台三丁目店	コンビニエンスストア	800m
39	東京日産自動車販売 新車のひろば目黒店	飲食店チェーン等	836m
40	セブン-イレブン 白金台プラチナ通り店	コンビニエンスストア	839m
41	ローソン 目黒二丁目店	コンビニエンスストア	874m
42	ファミリーマート 不動前店	コンビニエンスストア	880m
43	セブン-イレブン 不動前駅東店	コンビニエンスストア	882m
44	ローソン 西五反田二丁目店	コンビニエンスストア	895m
45	セブン-イレブン 西五反田2丁目店	コンビニエンスストア	936m
46	朝獲れ鮮魚 魚鮮水産 五反田西口店	飲食店チェーン等	951m
47	ファミリーマート 恵比寿ガーデンプレイス店	コンビニエンスストア	954m
48	ファミリーマート 東五反田五丁目店	コンビニエンスストア	969m
49	コミュニティ・ストア 茶屋坂上 あいはん店	コンビニエンスストア	987m

i. まとめ

目黒駅周辺地域における防災関連設備・施設等の特性は、以下のとおりである。

【防災行政無線】

⇒防災関連機関や生活関連機関に防災行政無線を設置している。

【給水拠点】

⇒給水拠点は5ヶ所、震災対策用井戸は3ヶ所設置されている。

【災害時の交通規制、緊急輸送道路】

⇒目黒駅周辺地域では、駅前の都道312号線（目黒通り）と港区寄りの首都高速2号目黒線が特定緊急輸送道路に指定されている。都道312号線（目黒通り）は、横断が制限されるため避難路設定にあたって注意が必要である。

【広域避難場所】

⇒目黒駅周辺地域では、駅から東に約500m離れた自然教育園・聖心女子学院一带が広域避難場所に指定されているが、入口が1ヶ所のため適切な誘導が必要と考えられる。

【公園、広場等】

⇒目黒駅は駅前広場の空間が小さく、上大崎2丁目と下目黒1丁目には公園が立地しない。一方で現在再開発事業が進行中の目黒駅前地区では大規模な広場空間の整備が行われており、駅直近部での滞留者の適切な誘導が必要と考えられる。

【避難所等】

⇒目黒駅周辺地域では、区域内に3ヶ所の避難所（小学校）が立地するが、これらは区民のための避難所であるため、帰宅困難者を受け入れる一時滞在施設としては、別途空間の確保が必要である。

⇒目黒駅周辺地域は標高が高いため、津波の被害を直接受ける可能性は少ないと考えられるが、津波が発生した場合、海側から避難してくる人々の流入が考えられる。

2. 現況および課題の把握

【一時滞在施設】

⇒最寄りの都立一時滞在施設は、駅から半径750m圏外に立地することから、帰宅困難者の適切な誘導や、駅周辺での新たな滞在施設の確保が望まれる。

⇒目黒駅周辺地域では、災害時に帰宅困難者の受け入れについて協定を結んでいる施設（学校、福祉施設以外の民間施設）はあるが不足している状況である。今後、協力施設の拡大が望まれる。

【帰宅支援施設】

⇒目黒駅周辺地域では、帰宅支援対象道路の指定はない。

⇒災害時帰宅支援ステーションは、駅周辺および目黒通り沿いに複数立地しており、避難に関する情報の提供場所として有効と考えられる。